

発 言 通 告 書

平成 22 年 12 月 2 日
午 (前) ・ 後)

9 時 16 分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 22 年 12 月 2 日

小浜市議会議長 清水 正信 様

小浜市議会議員 三木 尚

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 企業誘致戦略室を設けてはどうか。 (20字以内)			
<p>1. 昨今の大学卒業、高卒を問わず就職状況の厳しさは想像を超えている。また、就職先が無く故郷に帰りたくても帰れずという若者が増える一方である。今こそ企業の大小を問わず、市役所の総力と民間からも真の実力者を迎えてオール小浜体制で企業誘致に取り組むべきではないか。</p>			
[件名②] 小浜市水道ビジョンの見直しについて (20字以内)			
<p>1. 平成 16 年 6 月に水道ビジョン策定、平成 20 年 7 月改定、そして本年 3 月に小浜市水道ビジョンを策定したがこのまま行くと平成 25 年から新設浄水場と送水管の新設が始まり、総額 58.1 億という超大型事業に向かうことになる。しかもほとんどが市民負担とされている。市の将来に禍根を残さないためこの事業を見直し修正していくことが求められているのではないか。</p>			

様式第2

[件名③] (20字以内) 関西広域連合に参加するよう知事に進言すべきではないか。

関西広域連合が12月1日に発足した。2府5県海を挟んで徳島県まで参加しており、嶺南地域は京都、滋賀県の真上にあり入らないほうがおかしい。北陸地域と親密な嶺北地域に気兼ねして将来、北陸や中部に取り込まれるのはなんとしても避けなければいけない。市長の考えを問う。

[件名④] (20字以内)

[件名⑤] (20字以内)

様式第 2

発 言 通 告 書

平成 22 年 12 月 2 日
午 (前) ・ 後)

9 時 46 分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 22 年 12 月 2 日

小浜市議会議長 清水 正信 様

小浜市議会議員 下中 雅之

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 健康対策について			
(20字以内)			
1.現状について			
2.課題			
3.今後の取り組みについて			
4.ワクチン接種について			
[件名②] 少子化対策について			
(20字以内)			
1.現状について			
2.課題			
3.今後の取り組みについて			

発 言 通 告 書

平成 22 年 12 月 3 日
 午 (前 ・ 後)
 8 時 30 分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 22 年 12 月 3 日

小浜市議会議長
 議長 清水 正信 様

小浜市議会議員 能登 恵子

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 「循環型社会の構築」から (20字以内)			
一、 小浜市の循環型社会の構築とは ◎リデュースとは ◎リユースとは ◎リサイクルとは 二、 ゼロウェイスト(もったいない)のまちづくりの考えは リユース=広報おばまとHP活用 生ゴミ堆肥化と活用 プラスチックゴミを油化し燃料に活用 廃食油をリサイクル(BDF事業)からゆめづくり 間伐材のペレットストーブなどバイオマスの導入			
[件名②] 第 5 次 総 合 計 画 「 協 働 の ま ち づ く り 」 か ら (20字以内)			
一、 「協働のまちづくり」と議案第 80 号にあるボランティアセンター移転の意味。 二、 「町の駅」として賑わい作りを考えるつばき回廊跡地に隣接する業務棟 1・2 階を事業者に売ることとの意味。			

発 言 通 告 書

平成 22 年 12 月 3 日

午 (前) ・ 後)

8 時 30 分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 22 年 12 月 3 日

小浜市議会

議長 清水 正信 様

小浜市議会議員 佐久間 博

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 市民サービスコーナー移転と今後について (20字以内)			
問 1. つばき回廊業務棟の 1 階の市民サービスコーナーの移転計画の概要は			
問 2. それによる市民のメリットは			
問 3. 従来 of 市民課業務の効率化は図れるか			
問 4. 今後も市民の期待に対応していく意気込みは			

[件名②]

中心市街地活性化基本計画とまちの駅について

(20字以内)

- 問1. 中心市街地活性化協議会で策定された基本計画を作り、国の認定を受けることは如何なったのか
- 問2. つばき回廊の活用以外の、中心市街地活性化基本計画は出来ているのか
- 問3. いずみ町の道路拡幅問題もはっきりさせる必要があるのでは
- 問4. 市内の土地所有の民間事業者に有利な補助事業対象を進めて核事業となる開発事業進める事はどうなったか
- 問5. まちの駅構想はいつごろ発表し、どの様なスケジュールで進めるのか
- 問6. 松崎市長に中心市街地活性化とまちの駅の意気込みを伺う。

[件名③]

小浜市土地開発公社の現状と公有地の今後の計画について

(20字以内)

- 問1. 財政的に大変悪かった小浜市土地開発公社の財務内容はどうか
- 問2. 公有地の積極的な処分を行い財政健全化・スリム化を図るとされていますが主な公有地と売却可能な業務財産はどのくらいあるのか
- 問3. 以前に観海寮跡地の売却収入が20年度に予算計上されていたが、その後どうなったか
- 問4. 観海寮跡地は売却よりも将来の保育園統合の場所にどうか
- 問5. 竜前の工業団地の場所はいくまで企業誘致の予定か
- 問6. 小浜市の総合的な都市マスタープランを立てる上で市長の考えは

発言通告書

平成22年12月3日
 午(前・後)
 9時46分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 22 年12月 3日

小浜市議会議長 様

小浜市議会議員 上野 精一

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 小、中学校の通学費助成について (20字以内)			
1、 検討委員会の提言内容は 2、 小浜市の方針は			
[件名②] TPP加盟に関する協議開始について (20字以内)			
1、 TPP加盟による小浜市産業(農業)に与える影響は 2、 TPP加盟に関する協議開始に関して、市長の意見は 3、 FTAやTPP等、貿易自由化が検討される中で、小浜市の農業振興の対策は			

様式第 2

発 言 通 告 書

平成 22 年 12 月 3 日
 午 (前) ・ 後)
 10 時 12 分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 22 年 12 月 3 日

小浜市議会

議長 清水 正信 様

小浜市議会議員 風呂 繁昭

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 経済、産業の活性化について (20字以内)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 疲弊している現状をどう把握しているのか ・ 利子補給、又は借り入れ返済期限一年猶予等 			
[件名②] まちづくりについて (20字以内)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ まちの駅構想は ・ 市街地の活性化、はまかぜ通り、いづみ町、西組、等 // ・ 道の駅をどう生かしていくのか 			

<p>[件名③] 健康づくりについて</p> <p style="text-align: right;">(20字以内)</p>
<p>・健康管理センター 介護長寿と保険健康を一体化</p>
<p>[件名④]</p> <p style="text-align: right;">(20字以内)</p>
<p>[件名⑤]</p> <p style="text-align: right;">(20字以内)</p>

発 言 通 告 書

平成22年12月3日
 午(前・後)
 10時26分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成2010年12月3日

小浜市議会
 議長 清水正信 様

小浜市議会議員 宮崎治宇蔵

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①]			
当初予算方針について			(20字以内)
1. 暮らし、雇用対策について			
1. 政府の補正予算から、とりくむ事業について			
[件名②]			
小浜市独自の経済対策について			(20字以内)
1. 市内の経済情勢の認識について			
1. 全国に広がっている住宅リフォーム助成制度に ついて			

様式第2

[件名③]

TPPへの参加問題について

(20字以内)

[件名④]

河内川ダムを検証について

(20字以内)

[件名⑤]

(20字以内)

発 言 通 告 書

平成 22 年 12 月 3 日
午 (前) ・ 後)

11 時 48 分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 22 年 12 月 3 日

小浜市議会議長

議長 清 水 正 信 様

小浜市議会議員 松 崎 圭 一 郎

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①]			
<p>快速鉄道は、嶺南の決定打と成り得るか？ (20字以内)</p>			
<p>① 文言（快速鉄道に関連する言葉）の再確認。 ア 在来線の意義（意味） イ 並行在来線の意義（意味） ウ ミニ新幹線の意義（意味） エ 新幹線の意義（意味）</p> <p>② 嶺南地域鉄道整備の基本構想 3 点セットとは？</p> <p>③ 快速鉄道建設に要する事業費は（概算で良い）？</p> <p>④ 基金については、目的が限定された特定基金なのか、また、積立額（現在）は？</p> <p>⑤ 基金充当額以外の財源（国庫補助等）については？</p> <p>⑥ 都市鉄道等利便増進法とは？</p> <p>⑦ 原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法とは？</p> <p>⑧ ⑥と⑦が補助されなくなった場合の計画は？</p> <p>⑨ ⑧の場合、県サイドの考え方は？</p> <p>⑩ グローバルな視野に立った当該地域の交通体系の見直しは望めるのか？</p> <p>⑪ 将来的な交通体系（リニヤの時代に快速鉄道は生き残れるか）を、如何に考えるか？</p> <p>⑫ 最後に、ご当局は快速鉄道の必要性を認めるのか(基金があろうとなかろうと)？ ※ 当該質問に、特に答える意志がない場合は、無視して頂いて結構です。その場合には、私なりに解釈を加えたいと思います。</p>			
[件名②]			
<p>民生委員の仕事は、無償ボランティアか？ (20字以内)</p>			

様式第2

- ① 民生委員（児童委員も含む）の責務について？
- ② 民生委員推薦委員会開催までの流れは？
- ③ 民生委員は、ボランティアの一環か（国・県の見解も可）？
- ④ ボランティアについての有償・無償の考え方について（意識概念も可）？
- ⑤ 民生委員推薦会メンバーの中に、現役の民生委員が、何故加わっているのか？

[件名③]

拉致問題は、今や政府から見放されたか？

(20字以内)

- ① 政府の拉致問題に対する最近の動向は（マスコミで、一般報道されている以上の事が分かれば・・・）？
- ② 先般パレアで開かれた「特定失踪者大規模集会」の反響は（沈滞ムードの中で、起爆剤となり得たのか）？
- ③ 県下4人の特定失踪者がおられるが、支援団体並びに家族の方々の高齢化が否めない中、どのような対策をお考えか、特に、失踪者山下春夫氏の兄、山下寛久氏（現在、北海道の地から訴えておられる）には、拉致被害者としてどのように応えて行けるのか？
- ④ 当該、特定失踪者問題は、政権政党への訴えかけだけでは、埒が明かない。例えば超党派議員に訴える等の策を施すべきでないのか、或いは、既に行っているようであれば、その状況を？
- ⑤ 混迷を極める状況下における、今後の対策見通しは、如何に？

様式第 2

発 言 通 告 書

平成 22 年 12 月 3 日
 午 (前 , 後)
 11 時 59 分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 22 年 12 月 3 日

小浜市議会議長

議長 清 水 正 信 様

小浜市議会議員 富 永 芳 夫

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①]			
大手橋・西津橋の架け替えについて			
(20字以内)			
① 事業の現状			
② 今後の事業の流れについて			
[件名②]			
嶺南地域と滋賀県湖西地域との広域交通網			
(20字以内)			
① 琵琶湖若狭湾快速鉄道事業のこれまでの経過と現状、そして今後について			
② 二地域間の広域幹線道路の整備について			